

サッカーの言語 – イギリス英語とアメリカ英語の語彙的差異

田中 芳文

(地域文化学科)

The Language of Football: Lexical Differences between British and American English

Yoshifumi TANAKA

キーワード：サッカー, イギリス英語, アメリカ英語, 地域方言, 語彙的差異
football, British English, American English, regional dialect, lexical differences

0. 米国出身のBob Bradleyが英国のプロサッカーチームSwansea City AFCの監督 (manager) を務めていた期間に, 試合後のBBCのインタビューで批判を招いたことがある。

Swansea City manager Bob Bradley responds to recent criticism of his use of 'PK' and 'road game' in a BBC post-match interview.

American Bradley says football terminology is different in every country and that his message is the most important factor.

-BBC, 22 December 2016

この件については*The Wall Street Journal*など多くのメディア報道で取り上げられたが, 英国人がpenalty kickと呼ぶキックをPK, away matchと呼ぶ試合をroad gameと言ってしまったことに対する批判であった。

penalty kickは*OED*にも収録されている語で, 初出年は1889年である。しかし, 略語PKへの言及はない。サッカーに関して米国で使われる語 (American terms) を収録するというHarves (2023) は, penalty kickだけでなく, PKも収録している。

“Nothing will change my mind that we should have had a **penalty kick** in the last minute of the game.”
-BBC, 17 August 2023

形容詞の**away**は, スポーツで相手チームの本拠地で行われる試合を表したり, そこでの得点, 勝利などを表したりして, **away match**や**away goal**のように使う。初出年は1886年。北米では**road**で, **road game**や**road win**のように使う。初出年は1896年である (*OED*)。

West Ham fans have been banned from attending the club's next European **away match** after objects were thrown from the stands at their Europa Conference League final win over Fiorentina.
-BBC, 21 June 2023

サッカーに関して使われる語が, このように英国と米国で異なるということは, 地域方言 (regional dialect) の語彙的差異 (lexical differences) として考えることもできる。本稿では, サッカーの言語について, イギリス英語とアメリカ英語の語彙的差異の視点から具体例をあげて検討する。

1. attack

スポーツ一般で「攻撃」、あるいは「攻撃陣」を指す語。初出年は前者が1786年、後者が1869年。北米では、通例は **offense** のほうが使われ、初出年は1884年である。「守備」、あるいは「守備陣」は **defence** で、初出年は前者が1825年、後者が1871年 (*OED*)。次のBBCの用例では、「守備」を指す **defence** と同時に使われていてわかりやすい。

For much of Arsenal's season, they have been resolute in **defence** and potent in **attack**.

-BBC, 15 May 2023

2. boots

「サッカーシューズ」を指す語は **boot** である (Cook and MacDonald 2017)。Harves (2023) は、古くて伝統的な語であるとする。『リーダーズ英和3』には「《英》ではサッカーシューズ・バスケットシューズなども **boot** の範疇にはいる」の説明がある。

OED は、**football boot** で収録する。初出年は1863年。主に北米では **cleat** と呼ばれ、複数形 **cleats** で使われる。初出年は1892年である。

A new study has shown that 82% of women footballers at top European clubs say that uncomfortable **boots** affect their performance.

-BBC, 29 June 2023

リーグ戦やトーナメント大会での得点王に授与される賞は、**Golden Boot** と呼ばれる。初出年は1967年 (*OED*)。

3. brilliant

イギリス英語では、スポーツでの素晴らしいプレーを表すのに形容詞 **brilliant** を使うのがポピュラーな方法で、サッカーでは “Luiz Suarez scored two **brilliant** goals against England.” のような言い方をする (Herskovitz 2014)。

Julian Alvarez's “**brilliant**” strike puts Argentina 2-0 ahead against Poland in their Group C match at the World Cup.

-BBC, 30 November 2022

4. cheeky

cheeky は、サッカー選手がリスクな、あるいは創造的な動きをして、それがチームにとってよい結果をもたらした場合などに使われる語である (Cook and MacDonald 2017)。イギリス英語でよく使われる (Konrad 2022)。

“**Cheeky as hell**” and a first senior goal on 26 December - Jurgen Klopp described Spanish teenager Stefan Bajcetic's impact for Liverpool as “like a Christmas story”.

-BBC, 26 December 2022

5. clean sheet

clean sheet について、英和辞典には「(スポーツで) 無失点」(『ジーニアス英和6』) がある。『リーダーズ英和3』は少し詳しく「《サッカーなどで》完封勝ち」と、イギリス英語であることと、サッカーで使われることを示す。Room (2010) はサッカーで使われる語であるとする。

スポーツで無敗記録を維持する、あるいは無失点に抑えるという事実を表す語である。初出年は1899年。特に、ゴールキーパーについて、**keep a clean sheet** の形で、初出年は1917年である (*OED*)。

Former England goalkeeper Ben Foster **kept a clean sheet** on his second Wrexham debut as the National League leaders beat York City 3-0.

-BBC, 25 March 2023

アメリカ英語では、**shutout** が使われる (Bendelow and Kidd 2015)。初出年は1889年 (*OED*)。

6. cracker

サッカーの試合で強烈なシュートが決まった時には、英国のアナウンサーは “What a **cracker**.” のように表現するという (Herskovitz 2014)。

名詞の **cracker** には、イギリス英語のスラングで “anything excellent” の意味があるが、これは “excellent” の意味を持つ形容詞 *crack* からである。コメディアン Frank Carson (1926-2012) がキャッチフレーズとして使った “It’s a **cracker**!” の影響もあって生まれた語法である (Dalzell and Victor 2013)。*OED* には、スラングとして「並外れたもの」の意味が2001年に追加された。初出年は1891年で、1998年の用例 “scored a **cracker**” はサッカーのものである。

Fernando Torres scores ‘**cracker**’ for Spain at 2006 World Cup
-BBC, 21 June 2019

7. cracking

英国でサッカーの熱狂的ファンや解説者が使う形容詞に **cracking** がある (Konrad 2022)。**cracking** にはイギリス英語のスラングで “excellent” の意味がある。副詞としても使われる (Dalzell and Victor 2013)。

Watch some **cracking** goals, cheeky nutmegs and wild celebrations from the FA People’s Cup finals at St George’s Park, where 98 teams competed in 15 different categories over the weekend for the chance to claim glory and head to Wembley to receive their trophies on the pitch at half-time in the FA Cup final.

-BBC, 29 April 2019

8. cross

サッカーの試合で、「競技場を横切るパス」は **cross-pass** と呼ばれる。初出年は1929年。1961年からは **cross** だけでも使われるようになった (*OED*)。Room (2010) は、この **cross** を収録する。アメリカ英語では、**cross ball** が使われるという

(Parton 2013)。

The goal was initially ruled out by the assistant referee who signalled Doan’s **cross** had gone out of play, but the VAR ruled Mitomo had reached it in time.
-BBC, 1 December 2022

Granit Xhaka, who has been heavily linked with a move to the Bundesliga, set them on their way when he nodded in Gabriel Jesus’ **early cross** from the right.
-BBC, 28 May 2023

クロスのパスがそのままゴールに入った場合に使われる語に **cross-cum-shot** がある。クロスのパスを狙ったのか、シュートだったのかは本人にしかわからない (Bendelow and Kidd 2015)。「クロス兼シュート」ということ。

The away side responded with Brandon Cooper glancing a header narrowly over the crossbar, while Jack Sparkes saw a **cross-cum-shot** go just wide for Exeter as a drab game limped towards half-time.
-BBC, 14 January 2023

9. cynical

スポーツマン精神に反する行為を表す形容詞として、イギリス英語では **cynical** が使われるという (Bendelow and Kidd 2015, Herskovitz 2014)。

Federico Valverde helped Real Madrid win the Spanish Super Cup against their city rivals Atletico Madrid on Sunday with one of the most **cynical** fouls you’ll ever see - and somehow won man of the match, as well as a pardon from opposition manager Diego Simeone.

-BBC, 13 January 2020

10. dive

ボクシングやサッカーなどで、相手またはレフリーを欺くための故意の転倒を **dive** と呼ぶ。初出

年は1942年。**take a dive**の形で使われることが多い。スラングで、もとはアメリカ英語 (*OED*)。

Coventry City's Matt Godden has been charged by the Football Association for an alleged **dive** during Saturday's 4-1 Championship win at home to Fulham. -BBC, 5 October 2021

Mexico coach Miguel Herrera accused Robben of diving three times in the game, but the forward told Dutch television: "I have to apologise. In the first half I **took a dive**." -BBC, 29 June 2014

『ジーニアス英和6』は、「(英)『サッカー』ダイブ《故意に転倒しファウルを受けたと見せかけ審判を欺く行為》」のようにイギリス英語であるとする。アメリカ英語では**flop**が使われる (Herskovitz 2014)。

11. draw

同点で試合が終了した場合を指す語は、**draw**である。**tie**を使うのは北米に限られる (Murray 2002)。**draw**のほうがよく使われるのはイギリス英語、アイルランド英語、オーストラリア英語、ニュージーランド英語で、初出年は1823年である。**tie**の初出年は1680年 (*OED*)。

Sheffield United manager Paul Heckingbottom says he is "proud" of his players, but "disappointed" by the goals conceded in the 2-2 **draw** with Everton. -BBC, 2 September 2023

12. dressing room

dressing roomは、スポーツで「更衣室」を指す語である。初出年は1761年。**locker room**は主にアメリカ英語で使われる。初出年は1870年。古い語では**dressing shed**もある (Murray 2002)。**dressing shed**は、現在では、主にオーストラリア英語やニュージーランド英語で使われる (*OED*)。

It is a very delicate atmosphere in a football **dressing room**, and I just don't see how Ronaldo can go back in there. -BBC, 14 November 2022

*OED*は、これとは別に、スポーツで集合的にチームのメンバーを指して**dressing room**が使われることも説明している。チームの意見や感情に関して使われるのが一般的である。初出年は1985年。1993年の用例には“lost the **dressing room**”があるが、**lost the dressing room**は、監督がチームのからの支持を失ったことを指す表現である (Bendelow and Kidd 2015)。「チームのメンバーを失った」ということ。

Has Jurgen Klopp **lost the dressing room**?

-BBC, 4 April 2023

13. extra time

スポーツで、通常の試合時間 (normal time) で決着がつかず、延長戦に入った場合の試合時間は**extra time**と呼ばれる。初出年は1911年。もともと、また特に北米では、**overtime**が使われるのが通例である。初出年は1921年 (*OED*)。

Substitute Bruno Petkovic struck from distance in **extra time** before Luka Modric's penalty settled a remarkable game in Rotterdam.

-BBC, 14 June 2023

『コンパスローズ英和』は、**overtime**について「《米スポ》(試合の) 延長時間《選手のけがなどによるロスタイムの分》(《英》**extra time**)」とするが、この定義に相当する語は**overtime**や**extra time**ではなく、**injury time**である。最新の『ライトハウス英和7』の**overtime**の記述も同様に適切ではない。**injury time**の*OED*の初出年は1960年。イギリス英語では**stoppage time**も使われる。初出年は1846年である。**added time**などとも呼ばれる (Harves 2023)。

14. fixture

fixtureは、イギリス英語で、特定の日程・場所で開催されることが計画されたスポーツの試合である (*LDOCE6*)。

Referee Michael Salisbury has been dropped for the next round of Premier League **fixtures**.

-BBC, 11 April 2023

スポーツ一般で、初出年は1825年である。限定的な (attributive) 用法では、**fixture-card**が1886年、**fixture-list**が1905年から使われている (*OED*)。

'The **fixture list** doesn't look kind'

-BBC, 22 February 2023

サッカーでは、シーズンの**fixture**を無作為に作成するコンピューターは**fixture computer**、短期間に試合が集中する過密日程は**fixture pile-up**と呼ばれる (Bendelow and Kidd 2015)。

Lage preparing for **fixture pile-up**

-BBC, 26 November 2021

15. kit

サッカーチームの「ユニフォーム」を指す語は、英国やアイルランドでは**football kit**、または**football strip**である。初出年は前者が1881年、後者が1923年。アメリカンフットボールやカナディアンフットボールの場合は**football uniform**が使われる。初出年は1868年 (*OED*)。

スポーツ一般で、「ユニフォームや用具」を指す場合に**kit**が使われる (Room 2010)。初出年は1862年 (*OED*)。サッカーでは、「ホーム用ユニフォーム」は**home kit**、「アウェイ用ユニフォーム」は**away kit**、さらに「予備の第3ユニフォーム」は**third kit**である。

Arsenal have unveiled a striking **away kit** for

the upcoming 2023-24 season.

-BBC, 18 July 2023

『ウィズダム英和4』は、**kit**の項で「しばしばユニフォームのみをさす」の説明を加えている。

16. lads

ladsは、サッカーで「男子チームのメンバー」を指す語である。英国では普通に使われる。最もよく使うのはコーチ (coach) だという (Murray 2002)。イギリス英語であることは、Konrad (2022) からわかる。集合的に使われる語 (collective term) で、**the boys**が使われることもある (Bendelow and Kidd 2015)。

Interim boss Michael Skubala has taken the pressure off the Leeds players, according to Patrick Bamford, who said “the **lads** love him.

-BBC, 17 February 2023

17. match

サッカーの「試合」を指す語として、*OED*には**football match**と**soccer match**が収録されている。初出年は前者が1649年、後者が1889年。北米では、**football game**のほうが普通はよく使われる。

*OED*によると、**match**だけで特定のスポーツの試合を指して使われるようになったのは1531年から。

Manchester City manager Pep Guardiola is set to miss his team's next two Premier League **matches** after undergoing back surgery.

-BBC, 22 August 2023

matchdayは、「特定の試合の日」の意味で、特にサッカーの試合を指す語として1947年から使われている (*OED*)。

サッカーを特集する英国BBCのテレビ番組の番組名は**Match of the Day**である。1964年放映開始 (Vahimagi 1996)。

また、**the beautiful game**は、サッカーを指

すジャーナリスティックなニックネームである (Room 2010)。「サッカーの王様」ペレの自伝 *My Life and the Beautiful Game* (1977) からで、*OED* の初出年も1977年である。

18. nil

「ゼロ」意味する **nil** は、現在はスポーツの試合の得点などで使われることが多い。初出年は1550年頃 (*OED*)。 **nil nil** なら0対0である。

Arsenal couldn't move back to the top of the Premier League as Man United held them to a **nil nil** draw. -BBC, 13 February 2014

「(主に英) (特に競技で) ゼロ ((米) **zip**)」(『ウィズダム英和4』) のように英米のレーベルを示す英和辞典もある。**zip** について、*OED* は “*colloquial* (originally *U. S.*)” としている。

19. pitch

サッカーの「競技場」を指す語は **football pitch** である。初出年は1876年。アメリカンフットボールやカナディアンフットボールの場合は **football field** が使われる。**pitch** だけで「競技場」を指すこともあり、その初出年は1895年で、明らかにサッカーの「競技場」を指して使われた用例は1902年のものである (*OED*)。Room (2010) は、**pitch** はサッカーの試合 (match) が行われる場所であるとする。

Liverpool have signed a “machine on the **pitch**” in Wataru Endo, says manager Jurgen Klopp. -BBC, 18 August 2023

20. promotion と relegation

スポーツ、特にサッカーのリーグ戦で上の区分 (division) への「昇格」は **promotion**、下の区分への「降格」は **relegation** である。初出年は、前者が1907年、後者が1894年である (*OED*)。いずれもイギリス英語で使われる語 (Konrad 2022)。

Portadown have retained their top-flight status after a 1-0 win over Championship side Annagh United secured a 4-2 aggregate victory in the **promotion/relegation** play-off.

-BBC, 6 May 2022

relegation zone は、「降格圏」を表す (Room 2010)。一般の辞書にも収録されている語で、自動降格となるリーグ戦順位表の最下部の3チームの位置が「降格圏」(*Cambridge Dictionary*)。20チームで争う英国のプレミアリーグ (Premier League) の場合、18位から20位が「降格圏」である。

Brighton moved five points clear of the Women's Super League **relegation zone** with victory over West Ham United.

-BBC, 7 May 2023

21. quality

英国でサッカーの試合を分析する場合によく使われる語に **quality** があるが、米国ではまれで、コメンテーターは **talent** や **skill** という語を使う (Konrad 2022)。監督などのコメントにも出てくる語である。

Hibs boss Lee Johnson is thrilled to land Fish, saying: “During his first season with us he showed that he is a player with real **quality** and he adds composure and consistency to our backline.

-BBC, 27 July 2023

22. result

スポーツ一般で、「満足いく結果」を指す語が **result** である (Room 2010)。初出年は1837年。望ましい目的を果たす意味で、**get a result**、あるいは **get results** が使われるようになったのは1927年である (*OED*)。

サッカーの試合で、性質を表す限定的な形容詞 (qualifying adjective) なしで、通例は「勝利」を表す (Leigh and Woodhouse 2006)。イギリス英語では、勝利で勝ち点3を取る、あるいは引き分けで勝

ち点1を取る場合を指す (Robinson 2016)。

“But I’m really looking forward to it. Chelsea have got to have that confidence and belief they can go and **get a result**.” -BBC, 17 March 2023

“We’ve struggled to **get results** against them,” he said. “Particularly at home. The game away is difficult too.” -BBC, 10 March 2023

最低でも引き分けに持ち込むために、守備的な試合をすることを **play for a result** と呼んだ (田中 2023)。Murray (2002) は、引き分けは勝利ではないことから、この表現は不適切な名称 (misnomer) であるとするが、引き分けでも勝ち点が得られるという点では適切であろう。

23. six-yard box

スポーツ、特にサッカーで、ゴール前のしるしを付けられたエリア (marked area) は、**goal area** と呼ばれる。初出年は1902年。サッカーの場合は、**six-yard area**、または **six-yard box** と呼ばれる。初出年は前者が1916年、後者が1954年である (OED)。長方形の形で、縦の長さが6ヤードである。

Walsall made a bright start - and Colchester goalkeeper Kieran O'Hara was forced to block an effort on the goal line after Tom Knowles had driven a low cross into the **six-yard box**.

-BBC, 14 February 2023

「ゴールエリア内」を指す場合、イギリス英語では **in the six-yard box**、アメリカ英語では **in the six** が使われるという (Geoghegan 2013, Patron 2013)。

24. supporter

サッカーの「サポーター」を指す語は、**football supporter** である。初出年は1879年で、主にイギリス英語である。スポーツ一般では、**supporter** が

1843年から使われている。**supporter** だけでサッカーの「サポーター」を指す用例は、1928年からである (OED)。

Former Wolves striker Don Goodman believes Gary O'Neil has already “changed a lot of **supporters' minds**”. -BBC, 17 August 2023

OEDには、**football fan** も収録されている。英米のレーベルはなく、初出年は1894年。

A fight involving 50 rival **football fans** left one person in hospital and saw police make two arrests. -BBC, 24 August 2023

25. touchline

touchline は、特にサッカーとラグビーで使われる語である。初出年は1863年。アメリカ英語では、**touchline** よりも **sideline** のほうが使われる (Geoghegan 2013)。

対戦する両チームの監督どうしが、タッチライン沿いで小競り合い (clash) をすることがあるが、その衝突を指す語が **touchline spat** である (Bendelow and Kidd 2015)。

また、**touchline ban** は、試合中に監督やコーチが競技場内にいることが公式に禁止されることを指すイギリス英語である (*Collins Dictionary*)。Room (2010) もこの語を収録している。

Liverpool manager Jurgen Klopp should be handed a **touchline ban** for his behaviour during Sunday's match against Tottenham, says Chris Sutton. -BBC, 1 May 2023

26. training

試合に備えての「練習」を指す語としてイギリス英語で使われるのは、**practice** ではなく **training** であるという (Robinson 2016)。スポーツ一般で使われる。初出年は1581年である (OED)。

Wilfried Gnonto has returned to first-team **training** at Leeds United after he submitted a transfer request last week.

-BBC, 22 August 2023

27. winningest

「勝利を得た」の意味の形容詞 **winning** の最上級 **winningest** は、アメリカ英語の口語で、「最多勝利の」の意味である。最上級の形の最初の用例は 1974年 (*OED*)。次の用例は英国BBCからであるが、伝えているのは、米国のプロサッカーリーグの話題である。

Zlatan Ibrahimovic was described by LA Galaxy as “one of the **winningest** players of all time” after completing a move to the Major League Soccer club.

-BBC, 23 March 2018

winningest については、BBC (1 June 2013) が、“**‘Winningest’** v ‘brace’: Sporting terms lost in translation” というタイトルのニュースで伝えている。

注

本稿で引用した用例は、すべてBBCのウェブサイト (<https://www.bbc.com/sport/football>) からで、用例中の太字は田中による。最終アクセス日は、すべて2023年9月9日である。

参考文献

Cambridge Dictionary = Cambridge Dictionary Online. Cambridge: Cambridge University Press & Assessment. 2023.

(<https://dictionary.cambridge.org/dictionary/english/>)

Collins Dictionary = Collins Dictionary Online. Glasgow: HarperCollins Publishers. 2023.

(<http://www.collinsdictionary.com/dictionary/english/>)

LDOCE 6 = Longman Dictionary of Contemporary

English. 6th edition. Harlow, Essex: Pearson Education. 2014.

OED = The Oxford English Dictionary. Oxford: Oxford University Press, 2023.

(<https://www.oed.com/>)

『ウィズダム英和4』=『ウィズダム英和辞典』第4版. 三省堂. 2019.

『コンパスローズ英和』=『コンパスローズ英和辞典』研究社. 2018.

『ジーニアス英和6』=『ジーニアス英和辞典』第6版. 大修館書店. 2023.

『ライトハウス英和7』=『ライトハウス英和辞典』第7版. 研究社. 2023.

『リーダーズ英和3』=『リーダーズ英和辞典』第3版. 研究社. 2012.

Bendelow, Ian and Jamie Kidd (2015), *Bendelow and Kidd's Dictionary of Football*. Oakamoor, Staffordshire: Oakamoor Publishing.

Cook, Sally and Ross MacDonald (2017), *How to Speak Soccer*. New York: Flatiron Books.

Dalzell, Tom and Terry Victor (2013), *The New Partridge Dictionary of Slang and Unconventional English*. 2nd edition. 2 vols. London and New York: Routledge.

Geoghegan, Tom (2013), “‘In the Six’ and Football’s Other Strange Americanisms.”

(<https://www.bbc.com/news/magazine-22633980>) [最終アクセス日：2023年9月9日]

Harves, John C. (2023), *The Ultimate Soccer Dictionary of American Terms*. 2nd edition. Olney, Maryland: CoachingAmericanSoccer.com.

Herskovitz, John (2014), “Soccer — What a howler! World Cup teaches U. S. fans new lingo.” Reuters, July 2, 2014.

(<https://jp.reuters.com/article/usa-soccer-english/soccer-what-a-howler-world-cup-teaches-u-s-fans-new-lingo-idUSL6N0PC49820140701>) [最終アクセス日：2023年9月9日]

- Konrad, Putzier, (2022), “The World Cup Made American Soccer Fans Sound British; Old linguistic divides are weakening, aside from what the sport is called,” *The Wall Street Journal*, December 18, 2022.
- Leigh, John and David Woodhouse (2006), *Football Lexicon*. London: Faber and Faber.
- Murray, Les (2002), *SBS Dictionary of Soccer*. South Yarra, Victoria, Australia: Hardie Grant Books.
- Parton, Sam (2013), “The top 20 football Americanisms — The US take on English football.” (<https://www.openplay.co.uk/blog/the-top-20-football-americanisms-the-us-take-on-english-football>) [最終アクセス日：2023年9月9日]
- Robinson, Joshua (2016), “An American Soccer Coach in England Learns to Speak British; Swansea manager Bob Bradley was criticized for saying “PK,” but a WSJ study shows he’s been good at avoiding American soccer lingo,” *The Wall Street Journal*, December 19, 2016.
- Room, Adrian (2010), *Dictionary of Sports and Games Terminology*. Jefferson, North Carolina: McFarland & Company, Inc.
- Vahimagi, Tise (1996), *British Television*. 2nd edition. New York: Oxford University Press.

(受稿 2023年9月29日, 受理 2023年11月15日)